

定例	開催日	音声受講	課題図書
第1回	2011年6月27日		『幸福の政治経済学』（ブルーノ・S・フライ、アロイス・スタツァー著）
第2回	2011年7月28日		『幸福の政治経済学』（ブルーノ・S・フライ、アロイス・スタツァー著） 『社会のセキユリティ「は何を守るのか—消失する社会/個人」（春日 清孝、牧野 修也、楠 秀樹著） 【ゲスト：北條英勝氏/武蔵野大学准教授】
第3回	2011年8月26日		『グローバル定常型社会—地球社会の理論のために』（広井 良典著）
第4回	2011年9月30日		『ニュー・エコノミクス—GDPや貨幣に代わる持続可能な国民福祉を指標にする新しい経済学』（デイヴィッド・ポール、アンドリュウ・シムズ著）
第5回	2011年10月26日		『経済成長神話からの脱却』（クライヴ・ハミルトン著）
第6回	2012年1月19日		『ディーブエコノミー』（ビル・マッキベン著）
第7回	2012年3月8日		『「人口減少経済」の新しい公式—「縮む世界」の発想とシステム』（松谷 明彦著）
第8回	2012年3月21日		『クリエイティブ資本論』（リチャード・フロリダ著）
第9回	2012年4月18日		『足るを知る経済—仏教思想で創る二十一世紀と日本』（安原 和雄著）
第10回	2012年5月23日		『スモール イズ ビューティフル』（E.F.シューマッハー著）
第11回	2012年7月26日		『幸福の計算式』（ニック・ボータヴィー著）
第12回	2012年8月22日		『エンテの遺言—根源からお金を問うこと』（河邑 厚徳+グループ現代著） 『マネー崩壊—新しいコミュニティ通貨の誕生』（ヘルナルド リエター著）
第13回	2012年9月12日		『ゆたかな社会』（ガルブレイス著）
第14回	2012年10月10日		『移行期的混乱—経済成長神話の終わり』（平川 克美著）
第15回	2012年11月7日		『ローカル・コモンスの可能性—自治と環境の新たな関係』（三俣 学、井上 真、菅 豊著）
第16回	2013年1月17日		『幸福度をはかる経済学』（ブルーノ・S・フライ著）
第17回	2013年2月14日		『成長なき繁栄』（ティム・ジャクソン著）
第18回	2013年3月7日		『成長なき繁栄』（ティム・ジャクソン著）
第19回	2013年4月18日		『経済成長神話の終わり 減成長と日本の希望』（アンドリュウ・J・サター著）
第20回	2013年5月23日		『定常型社会—新しい「豊かさ」の構想』（広井 良典著） 『グローバル定常型社会—地球社会の理論のために』（広井 良典著）
第21回	2013年7月5日		『暮らしの質を測る—経済成長率を超える幸福度指標の提案』（ジョセフ・E・スティグリッツ、アマルティア・セン、ジャンポール・フィトゥッシュ）
第22回	2013年8月5日		『経済成長って、本当に必要な？』（ジョン・デ・グラーフ、デイヴィット・K・バトカー著）
第23回	2013年9月2日		『平等社会—経済成長に代わる、次の目標』（リチャード・ウィルキンソン、ケイト・ビケット著）
第24回	2013年10月4日		『地産地消の経済学—生命系の世界から見た環境と経済』（池本 廣希著）
第25回	2013年11月6日		『ソーシャル・キャピタル入門—孤立から絆へ』（稲葉 陽二著）
第26回	2014年1月29日		『里山資本主義—日本経済は「安心の原理」で動く』（薬谷 浩介著）
第27回	2014年2月20日		『縮小社会への道—原発も経済成長もいらない幸福な社会を目指して』（松久 寛著）
第28回	2014年3月25日		『脱資本主義宣言—グローバル経済が蝕む暮らし』（鶴見 済著）
第29回	2014年4月17日		『自給再考—グローバル化の次は何か』（西川潤、吉田太郎、中島紀一、宇根豊、結城登美雄、栗田和則、塩見直紀、山本和子、小泉浩郎、関 曜野著）
第30回	2014年5月22日		『99%のための経済学—教養編：誰もが共生できる社会』（佐野 誠著）
第31回	2014年6月20日		*課題図書は設定せず、2014年前半の勉強会を振り返り、学びを深めました
第32回	2014年7月31日		『薬谷浩介さん、経済成長がなければ僕たちは幸せになれないのでしょうか？』（薬谷浩介、山崎亮著）
第33回	2014年8月28日		『資本主義という謎』（水野和夫著）
第34回	2014年9月24日		『人口減少時代の大都市経済—価値転換への選択』（松谷明彦著）
第35回	2014年10月22日		『人口減少社会という希望—コミュニティ経済の生成と地球倫理』（広井良典著）
第36回	2014年11月19日		『共生経済が始まる—人間復興の社会を求めて』（内橋克人著）
第37回	2014年12月17日		*課題図書は設定せず、2014年後半5冊を通しての学びを深めました
第38回	2015年1月21日		『新 クリエイティブ資本論—才能が経済と都市の主役となる』（リチャード・フロリダ著）
第39回	2015年2月20日		『成長停滞から定常経済へ—持続可能性を失った成長主義を超えて』（河宮信郎編著）
第40回	2015年3月18日		『経済学の犯罪—稀少性の経済から過剰性の経済へ』（佐伯啓思著）
第41回	2015年4月22日		『経済学は人びとを幸福にできるか』（宇沢弘文著）
第42回	2015年5月21日		『ポジティブ心理学の挑戦』（マーティン・セリグマン著）
第43回	2015年6月18日		『幸せのメカニズム—実践・幸福学入門』（前野隆司著）
第44回	2015年7月23日		『幸福の研究—ハーバード元学長が教える幸福な社会』（テレック・ボック 著）
第45回	2015年8月18日		『フロー体験 喜びの現象学』（M. チクセントミハイ著）
第46回	2015年9月24日		『宇沢弘文の経済学—社会的共通資本の論理』（宇沢弘文著）
第47回	2015年10月22日		『「幸せ」の経済学』（橋本俊詔著）
第48回	2015年11月26日		『幸せを科学する』（大石繁宏著）
第49回	2015年12月17日		内閣府「幸福度に関する研究会」幸福度指標提案
第50回	2016年1月21日		『1冊でわかる経済学』（パーサー・ダスグプタ著）
第51回	2016年2月18日		『世界に分断と対立を撒き散らす経済の罠』（ジョセフ・E・スティグリッツ著）
第52回	2016年3月17日		『善と悪の経済学』（トーマス・セドラチェック著）
第53回	2016年4月21日		『ロボットの脅威—一人の仕事がなくなる日』（マーティン・フォード著）
第54回	2016年5月19日		『限界費用ゼロ社会—モノのインターネットと共有型経済の台頭』（ジェレミー・リフキン著）
第55回	2016年6月23日		『ワーク・シフト—孤独と貧困から自由になる働き方の未来図<2025>』（リンダ・グラットン著）
第56回	2016年7月28日		『評価と贈与の経済学』（内田樹、岡田斗司夫 FREEx著）
第57回	2016年8月24日		『経済と人類の1万年史から、21世紀世界を考える』（ダニエル・コーエン著）
第58回	2016年9月21日		『経済の本質—自然から学ぶ』（ジェイン・ジェイコブス著）
第59回	2016年10月21日		『スミス先生の道徳の授業—アダム・スミスが経済学よりも伝えたかったこと』（ラス・ロバーツ著）
第60回	2016年11月21日		『地球を救う経済学—仏教からの提言』（井上 信一著）

定例	開催日	音声受講	課題図書
第61回	2016年12月20日		『経済は、人類を幸せにできるのか?—〈ホモ・エコノミクス〉と21世紀世界』(ダニエル・コーエン著)
第62回	2017年1月25日		『地域づくりの経済学入門—地域内再投資力論』(岡田 知弘著)
第63回	2017年2月14日		『論語と算盤』(渋沢栄一著)
第64回	2017年3月14日		『孤独なボウリング—米国コミュニティの崩壊と再生』(ロバート・D・バットナム著)
第65回	2017年4月19日		『シェアリングエコノミー』(アルン・スンドララジャン著)
第66回	2017年5月10日		『サーキュラー・エコノミー デジタル時代の成長戦略』(ピーター・レイシー、ヤコブ・ルトクヴィスト著)
第67回	2017年6月21日		『Happiness幸福の探求—人生で最も大切な技術』(マチュ・リカル著)
第68回	2017年7月18日		『社会的合意形成のプロジェクトマネジメント』(桑子敏雄著)
第69回	2017年8月31日		『サビエンス全史(上下) 文明の構造と人類の幸福』(ユヴァル・ノア・ハラリ著)
第70回	2017年9月25日		『半市場経済 成長だけでない「共創社会」の時代』(内山節著)
第71回	2017年10月25日		『地域に希望あり—まち・人・仕事を創る』(大江正章著)
第72回	2017年11月21日		『未来の年表 人口減少日本でこれから起きること』(河合雅司著)
第73回	2017年12月13日		テーマ「定常経済とないものはない」(課題書なし)
第74回	2018年1月17日		『しあわせ仮説—古代の知恵と現代科学の知恵』(著：ジョナサン・ハイト)
第75回	2018年2月22日		『アメリカ経済政策入門—建國から現在まで』(著：スティーヴン・S・コーエン、J・ブラッドフォード・テロング)
第76回	2018年3月27日		『新・幸福論：「近現代」の次に来るもの』(著：内山節)
第77回	2018年4月18日		『ブッタの幸福論』(著：アルボムッレ・スマナサーラ)
第78回	2018年5月31日		『社会的連帯経済入門 みんなが幸せに生活できる経済システムとは』(著：廣田裕之)
第79回	2018年6月27日		『底辺への競争 格差放置社会ニッポンの末路』(著：山田昌弘)
第80回	2018年8月1日		『実践！行動経済学』(著：リチャード・セイラー、キャス・サンスティーン)
第81回	2018年8月29日		『水がなくなる日』(著：橋本淳司)
第82回	2018年10月18日		『お金2.0 新しい経済のルールと生き方』(著：佐藤 航陽氏)
第83回	2018年11月13日		『幸せのマニフェスト』(著：ステファノー・バルトリーニ)
第84回	2018年12月13日		『ティール組織』(著：フレデリック・ラルー)
第85回	2019年1月11日		『日本資本主義の精神』(著：山本七平)
第86回	2019年2月22日		『幸福学』(ハーバード・ビジネス・レビュー編集部)
第87回	2019年3月12日		『ネガティブ・ケイバビリティ』(著：帯木 蓮生)
第88回	2019年4月23日		『サブスクリプション』(著：ティエン・ツォノグイブ・ワイザード)
第89回	2019年5月13日		『低炭素革命と地球の未来』(著：竹田 青嗣 / 橋爪 大三郎)
第90回	2019年6月10日		『平成の通信簿』(著：吉野 太喜)
第92回	2019年7月8日		『田園回帰1%戦略：地元へ人と仕事を取り戻す』(著：藤山 浩)
第93回	2019年8月30日		『ドーナツ経済が世界を救う』(著：ケイト・ラフース)
第94回	2019年9月30日		『歴史家が見る現代世界』(著：入江 昭)
第94回	2019年10月30日		『ファクトフルネス』(ハンス・ロスリング、オーラ・ロスリング、アンナ・ロスリング・ロンランド)
第95回	2019年11月22日		『子どもの貧困』(著：渡辺由美子)
第96回	2019年12月12日		『人口減少のデザイン』(著：広井良典)
第97回	2020年1月27日		『行動経済学の使い方』(著：大竹文雄)
第98回	2020年5月12日 6月3日		『感染症と私たちの歴史・これから』(著：飯島渉)
第99回	2020年7月30日		『幸せのための経済学』(著：夢沼 宏一)
第100回	2020年8月28日		『レジリエンスとは何か』(著：枝廣淳子)、『レジリエンス』(編集：ハーバード・ビジネス・レビュー)
第101回	2020年9月25日		『ほどよい量をつくる』(著：甲斐かおり)
第102回	2020年10月29日		『世界は贈与でできている』(著：近内悠太)
第103回	2020年11月30日		『未来を見る力 人口減少に負けない思考法』(著：河合雅司)
第104回	2020年12月16日		『世界でもっとも貧しい大統領 ホセ・ムヒカの言葉』(著：佐藤美由紀)
第105回	2021年1月27日		『地球が燃えている：気候崩壊から人類を救うグリーン・ニューディールの提言』(著：ナオミ・クライン)
第106回	2021年2月18日		『人新世の「資本論」』(著：斎藤幸平)
第107回	2021年3月23日		『ツルツル世界とザラザラ世界 世界二制度のすすめ』(著：加藤秀樹)
第108回	2021年4月27日		『「その日暮らし」の人類学 もう一つの資本主義経済』(著：小川さやか)
第109回	2021年5月28日		『資本主義の再構築』(著：レベッカ・ヘンダーソン)
第110回	2021年6月28日		『「利他」とは何か』(著：伊藤亜紗、中島岳志、若松英輔、國分巧一郎、磯崎憲一郎)
第111回	2021年7月21日		『つながり続けることも食堂』(著：湯浅誠)
第112回	2021年8月26日		『ふしぎな社会』(著：橋爪大三郎)
第113回	2021年9月15日		『これからの時代を生き抜くための生物学入門』(著：五箇公一)
第114回	2021年10月15日		『安心安全から信頼社会へ』(著：山岸俊男)
第115回	2021年11月17日		『DRAWDOWN ドロウダウン—地球温暖化を逆転させる100の方法』(著：ポール・ホーケン)
第116回	2021年12月10日		『ポストコロナの生命哲学』(著：福岡伸一、伊藤亜紗、藤原辰史)
第117回	2022年1月17日		『Humankind 希望の歴史 人類が善き未来をつくるための18章』(著：ルトガー・ブレグマン)
第118回	2022年2月14日		『エレガント・シンプリシティ』(著：サティッシュ・クマール)
第119回	2022年3月16日		『「わかりあえない」を越える』(著：マーシャル・B・ローゼンバーグ)
第120回	2022年4月18日		『他者の靴を履く』(著：ブレイディみかこ)
第121回	2022年5月18日		『経営リーダーのための社会システム論』(著：宮台真司、野田智義)
第122回	2022年6月16日	●	『これからの「社会の変わり方」を、探していこう。』(著：SSIR Japan)
第123回	2022年7月22日	●	『レジリエンス思考』(著：ブライアン・ウォーカー、デイヴィッド・ソルト)
第124回	2022年8月18日		スペシャル版！～ネガティブ・ケイバビリティについて考えよう～

第125回	2022年9月27日	●	『多様性の科学』(著:マシュー・サイド)
第126回	2022年10月25日	●	『時間についての十二章』(著:内山節)
第127回	2022年11月28日	●	『これからの幸福について-文化的幸福観のすすめ』(著:内田由紀子)
第128回	2022年12月19日	●	『データで読む地域再生』(著:日本経済新聞社 地域報道センター)
第129回	2023年1月16日	●	『私たちはどうつながっているのか』(著:増田直紀)
第130回	2023年2月17日	●	『リジェネレーション』(著:ポール・ホーケン)
第131回	2023年3月23日	●	『ネットポジティブ 「与える」で地球に貢献する会社』(著:ポール・ホルマン)
第132回	2023年4月13日	●	『木を見る西洋人 森を見る東洋人 思考の違いはいかに生まれるか』(著:リチャード・E・ニスベット)
第133回	2023年5月24日	●	『進化思考』(著:太刀川英輔)
第134回	2023年6月22日	●	『社会を元気にする循環』(著:SSIR Japan)
第135回	2023年7月13日	●	『レジリエントな社会』(著:マーカス・K・ブルネルマイヤー)
第136回	2023年8月24日	●	『21世紀の教育』(著:ダニエル・ゴールマン、ピーター・センゲ)
第137回	2023年9月14日	●	『資本主義の次に来る世界』(著:ジェイソン・ヒッケル)
第138回	2023年10月25日	●	『資本主義の次に来る世界』(著:ジェイソン・ヒッケル)
第139回	2023年11月22日	●	『ゼロからの「資本論」』(著:斎藤幸平)
第140回	2023年12月15日	●	『共感力』(編:ハーバード・ビジネス・レビュー編集部)
第141回	2024年1月12日	●	『公共善エコノミー』(著:クリスティアン・フェルバー)
第142回	2024年2月8日	●	『孤独の本質 つながりの力』(著:ヴィヴェック・H・マシー)
第143回	2024年3月15日	●	『問うとはどういうことか』(著:梶谷貴司)
第144回	2024年4月19日	●	『失敗の科学』(著:マシュー・サイド)
第145回	2024年5月14日	●	『西洋の哲学・東洋の思想』(著:小坂国経)
第146回	2024年6月18日	●	『レスポンシブル・カンパニーの未来』(著:ヴィンセント・スタンリー、イヴォン・シュイナード)
第147回	2024年7月18日	●	『レジリエンスの時代』(著:ジェレミー・リフキン)
第148回	2024年8月22日	●	『アダプテーション』(編集:脇岡 靖明、著:根本 縁)
第149回	2024年9月18日	●	『スローフード宣言—食べることは生きること』(著:アリス・ウォーターズ)
第150回	2024年10月22日	●	『サステナビリティの経済哲学』(著:松島 尚)
第151回	2024年11月19日	●	『他者と働く』(著:宇田川元一)
第152回	2024年12月19日	●	『倫理資本主義の時代』(著:マルクス・ガブリエル)
第153回	2025年1月16日	●	『答えを急がない勇気 ネガティブ・ケイパビリティのススメ』(著:枝廣 淳子)

テーマ別	開催日	課題図書
対話の理論を学ぶ勉強会		
第1回	2011年9月22日	『ワールドカフェ〜カフェの会話が未来を創る〜』(アニータ ブラウン / テイビッド アイザックス / ワールド・カフェ・コミュニティ著)
第2回	2011年10月5日	『対話が始まる時』(マーガレット・ウィートリー著)
第3回	2011年10月18日	『学習する組織—システム思考で未来を創造する』(チーム学習の章)(ピーター・M・センゲ著)
第4回	2011年11月7日	『手こわい問題は対話で解決する』(アダム・カヘン著)
第5回	2011年11月25日	『対話のレッスン』(平田 オリザ著) 『<対話>のない社会—思いやりと優しさが圧殺するもの』(中嶋 義道著)
幸せ×経済×社会の時代の新しいビジネスモデルを考える勉強会		
第1回	2012年1月20日	『幸福の方程式』(山田 昌弘著)
第2回	2012年2月3日	『スバンドシフト—希望をもち消費—』(ジョン・ガースマ、マイケル・ダントニオ著)
第3回	2012年2月17日	『シェア共有からビジネスを生み出す新戦略』(レイチェル・ボッツマン、ルー・ロジャース著)
第4回	2012年3月2日	『第三の消費文化論』(間々田 孝夫著)
第5回	2012年3月16日	『ソーシャル消費の時代』(上條 典夫著)
自己成長と企業・組織運営と地域・社会づくりに役立つ心理学勉強会		
第1回	2012年5月15日	『完全なる人間—魂のめざすもの』(A・H・マズロー著)
第2回	2012年5月29日	『つよい子を育てるころのワクチン』(マーティン・セリグマン著)
第3回	2012年6月12日	『魂にメスはいらぬ ヨング心理学講義』(河合 隼雄・谷川 俊太郎著)
第4回	2012年6月26日	『ロジャース クライアント中心療法—カウンセリングの核心を学ぶ』(佐治 守夫著)
第5回	2012年7月10日	『環境行動の社会心理学—環境に向き合う人間のこころと行動』(広瀬 幸雄著)
普及と行動変容につながるマーケティングの力をつける勉強会		
第1回	2012年12月11日	—
第2回	2012年12月17日	『急に売れ始めるにはワケがある—ネットワーク理論が明らかにする口コミの法則』(マルコム・グラッドウェル著)
第3回	2013年1月9日	『イノベーションの普及』(エベレット・ロジャース著)
第4回	2013年1月21日	『影響力の武器—なぜ、人は動かされるのか』(ロバート・B・チャルディーニ著)
第5回	2013年2月7日	『ソーシャルシフト—これからの企業にとって一番大切なこと』(斎藤 徹著)
特別連続勉強会「学習する組織」を学ぶ		
第1回	2013年7月8日	『学習する組織—システム思考で未来を創造する』(ピーター・M・センゲ著)
第2回	2013年7月8日	
第3回	2013年8月6日	
第4回	2013年8月19日	
第5回	2013年9月3日	
対話を身につける		
第1回	2014年5月16日	『この「聞く技術」で道は開ける』(ナンシー・クライン著)
第2回	2014年5月30日	『言いにくいことをうまく伝える会話術』(ダグラス・ストーンほか著)
第3回	2014年6月13日	『対話する力 ファシリテーター23の問い』(中野民夫、堀公俊著)
第4回	2014年6月27日	『こんなに働いているのに、なぜ会社は良くならないのか?』(森田英一著)
第5回	2014年7月11日	『手こわい問題は対話で解決する』(アダム・カヘン著)
合意形成力を身につける		
第1回	2014年7月24日	『合意形成学』(猪原 健弘著) 『合意形成論 総論賛成・各論反対のジレンマ』(土木学会誌編集委員会著)
第2回	2014年8月7日	特別セッション【ゲスト:桑子敏雄氏/哲学者・東京工業大学大学院教授】
第3回	2014年8月21日	『実践!交渉学 いかに合意形成を図るか』(松浦正浩著)
第4回	2014年9月4日	『人々の声が響き合うとき』(ジェイムズ・S・フィッシュキン著)

幸せ経済社会研究所 読書会・セミナー開催一覧

(更新：2025年2月)

第5回	2014年9月26日	『みんなで決めた「安心」のかたち』(五十嵐 泰正、「安全・安心の柏産柏消」円卓会議著)
人口減少と地方創生		
第1回	2015年4月23日	『地方消滅—東京一極集中が招く人口急減』(増田寛也著)
第2回	2015年5月13日	『田舎力〜ヒト・夢・カネが集まる5つの法則』(金丸弘美著)
第3回	2015年6月11日	『農山村は消滅しない』(小田切徳美著)
第4回	2015年7月9日	『人口減少時代のまちづくり—21世紀=縮小型都市計画のすすめ』(中山徹著)
第5回	2015年8月6日	『発展する地域 衰退する地域-地域が自立するための経済学』(ジェイン・ジェイコブズ著)
レジリエンス		
第1回	2015年9月9日	『レジリエンスとは何か—何があっても折れないところ、暮らし、地域、社会をつくる』(枝廣淳子著)
第2回	2015年10月1日	『レジリエンスの教科書—逆境を跳ね返す世界最強トレーニング』(カレン・ライビッチ、アンドリュー・シャチー著)
第3回	2015年10月29日	『未来企業—レジリエンスの経営とリーダーシップ-』(リンダ・グラットン著)
第4回	2015年11月12日	『レジリエンス・ビルディング—「変化に強い」人と組織のつくり方』(ヒースマインド・イープ株式会社著)
第5回	2015年12月3日	『地域力の時代〜絆がつくる幸福な地域社会』(荒川区自治総合研究所編)
集中力		
	2016年4月2日	『フォーカス』(ダニエル・ゴールマン著) 『決定版 集中力—人生を自由自在に動かす最強の力』(セロン・Q・デュモン著) 『世界のトップエリートが実践する集中力の鍛え方—ハーバード、Google、Facebookが取りくむマインドフルネス入門』(荻野淳也/木蔵シャフェ君子/吉田典生著) 『フロー体験 喜びの現象学』(M.チクセントミハイ著)

特別	開催日	テーマ・ゲスト講師・課題図書
第1回	2011年8月18日	「サルコジ報告」を読む 『Report by the Commission on the Measurement of Economic Performance and Social Progress』 (EXECUTIVE SUMMARYのみ)
第2回	2011年10月7日	「ブータンのGNHの基本思想と指標の構成を学ぶ」 『Explanation of GNH Index / Karma Ura, President, the Centre for Bhutan Studies』
第3回	2011年11月30日	マックス・ニーフの「Human Scale Development」を読む 『HUMAN SCALE DEVELOPMENT - CONCEPTION, APPLICATION AND FURTHER REFLECTIONS - / Manfred A. Max-Neef』
第4回	2012年1月25日	「アマルティア・センを学ぶ」 【ゲスト講師：川本隆史氏/東京大学大学院教育学研究科教員】 『岩波 応用倫理学講義〈4〉経済』(川本 隆史著)
会員向けフォーラム	2012年5月26日	2011年の振り返り
第5回	2012年7月17日	「お金と経済の基礎について学ぶ」
第6回	2014年3月13日～ 2014年4月2日	「ハーマン・デーリーの勉強会」(全4回)
第7回	2014年5月15日	規模を大きくしない経済のあり方＝定常経済について「ハーマン・デーリーへのインタビュー報告勉強会」

オープンセミナー	開催日	テーマ・ゲスト・課題図書
第1回	2011年8月29日	「半農半Xという生き方～小さな農と天職と～」 【ゲスト講師：塩見直紀氏/半農半X研究所代表】
第2回	2011年10月19日	「海士町に学ぶ地域再生の取組み」 【ゲスト講師：阿部裕志氏/株式会社巡の環代表】
第3回	2011年12月14日	「キューバの防災と脱原発から学ぶ」 【ゲスト講師：吉田太郎氏/キューバ農業評論家】
第4回	2012年3月20日	「GNH（国民総幸福） みんなでつくる幸せ社会へ」 【ゲスト講師：草郷 孝好氏/関西大学社会学部教授、平山 修一氏/GNH研究所代表幹事】 『GNH（国民総幸福） みんなでつくる幸せ社会へ』（枝廣 淳子、草郷孝好、平山修一著）
第5回	2012年9月13日	「デニス・メドウズ氏との対話～成長の限界から40年たって」勉強会第1回 『成長の限界～人類の選択』（ドネラ・H・メドウズ、デニス・L・メドウズ、ヨルゲン・ランダース著）
	2012年10月4日	「デニス・メドウズ氏との対話～成長の限界から40年たって」勉強会第2回 『成長の限界～人類の選択』（ドネラ・H・メドウズ、デニス・L・メドウズ、ヨルゲン・ランダース著）
第6回	2013年3月5日	「ブータンのGNHから何を学ぶか～その理論と現実」 『GNH（国民総幸福） みんなでつくる幸せ社会へ』（枝廣 淳子/草郷 孝好/平山 修一著） 『GDP追求型成長から幸せ創造へ～グリーン経済とそのあとに来るもの』（アラン・アトキンソン/枝廣 淳子共著）
第7回	2014年7月1日	映画上映会『パワー・トゥ・ザ・ピープル～グローバルからローカルへ～』
第8回	2014年8月27日	映画上映会『台北カフェ・ストーリー』
第9回	2015年4月28日	～『レジリエンスとは何か』出版記念～「レジリエンス」シンポジウム
第10回	2015年7月29日	「日本は取り残されている?! 世界のエネルギー大転換を知る」 『大転換～新しいエネルギー経済のかたち』出版記念セミナー
第11回	2016年1月19日	<幸せの国・ブータンのこれまで、今、これから> ～ブータン王立経営学院 ソナム・チュキさんに聞く、ブータンの幸せ、経済成長、ジェンダー～ 【ゲスト講師：ソナム・チュキさま/ブータン王立経営学院】
第12回	2016年7月7日	クルミドコーヒーの影山さんと考える「カフェからはじめる人を手段化しない「幸せ」な経済とは」 【ゲスト講師：影山知明さま/クルミドコーヒー 店主・株式会社フェスティナ代表】
第13回	2017年7月4日	丸の内de地方創生を考える『地域経済再生のしくみ 英国トットネスの取り組みから考える』 【ゲスト講師：太田 直樹さま 総務大臣補佐官】
第14回	2018年7月26日	スウェーデンから学ぶ！持続可能な国づくり・まちづくり・人づくり 【ゲスト講師：高見幸子さま】
第15回	2019年3月16日	地域経済循環フォーラム 【ゲスト登壇：北海道下川町、島根県海士町、熊本県南小国町】